鹿児島空港

【実施主体：個社】

鹿児島空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	賃上げを含む処遇改善に不可欠な受託料の引き上げ	委託先との契約金額の見直し	処遇改善含む賃上げ等、委託先社員への還元を前提として委託先との契約金額について、順次、見直しを進めている。	
		外航受託料の引き上げ	本社にて、外航受託料の引き上げ交渉を実施。	
		総代理店への委託料の見直し	本社にて、R5年度契約料の引き上げを実施。R6年度契約料の引き上げを実施。R7年度契約料の見直し検討に着手。	
		検査会社への委託料の見直し	本社にて、国内定期航空保安協議会を通じて、R5年度契約料の引き上げを実施。R6年度契約料金の引き上げを実施。R7年度契約料の引き上げを実施するとともに処遇改善状況を確認。	
		基本給の大幅な引き上げ（全体で約13%）に伴う、受託料の引き上げ交渉の実施	各契約先に対し、利益分岐点を示し3年計画での料金引き上げを行っている。	
【短期】	人材確保にマイナスに働く受託契約の内容の適正化（キャンセル料の設定　等）	委託先の人材確保を下支えするための契約条項追加	最低保証料金の設定や品質連動制度等、委託先の経営の下支えやモチベーション向上に繋げられるような契約条項について、順次、追加設定を進めている。	
		VIP検査に伴うキャンセル料の請求を検討	VIP検査に伴い、別途、人員を配置しなければならないが、キャンセルが発生した場合の補償がないため、現在、検討中	
		外航受託契約条件の見直し	本社にて、最低保証条項やキャンセル料条項の導入を検討・実施中。	
		検査会社への委託契約条件の設定	本社にて、検査会社への委託契約に時間保証を継続して設定。検査場のレーン数に応じ総括責任者の配置も支払い対象化。	
【短期】	職場環境改善に向けた取組の推進	清掃ロボットの導入による省人化・省力化	シフト勤務における人材確保が難航し、清掃ロボット導入による自動化による効率化を進める。	
		職場環境課題の定期的なヒアリング	本社にて、全国空港所長による定例会議等を通じ毎月職場環境課題の集約を実施。対応を検討中。	

【実施主体：個社】

鹿児島空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	職場環境改善に向けた取組の推進	地方空港等受入環境整備事業費補助金（人材確保・業務効率化）	通訳機活用による訪日外国人旅客対応の円滑化	
		職場環境の改善	管理事務所と社員待機室を一体化することにより、風通しの良い職場環境を構築するとともに、壁でしきった会議室を設けることにより、相談もしやすい環境を構築し離職防止を図っている。 休憩室を改装することにより、リラックスできる環境の構築を図っている。	
【短期】	職員負担の集中を回避するための正確な現状把握	適切な社員配置と労働時間の適切かつ継続的な把握。	提供サービスに応じた適切な要員配置を行うとともに、社員の労働時間を継続的に定点把握することにより社員負担を定量的に把握している。その情報を元に、職場環境の改善に繋げるため、新規採用や社員の再配置を実施している。	
		適切な社員配置と労働時間の適切かつ継続的な把握	検査レーン毎に必要となる有資格者に負担が集中するため、年間計画を作成し、空港保安1級・2級有資格者およびモニター担当者の育成を図っている。	
		生産量ならびに生産対応状況の把握	本社にて、総代理店の生産対応状況を毎月把握。	
【短期】	適切な業務量調整による高負荷の抑制	社員業務量の平準化による負荷偏在の軽減	社員業務量の現状を把握し、把握結果に伴う業務効率化の施策の検討を実施している。継続的に社員配置の見直しを行い、社員あたりの業務量の平準化を図っている。	
【短期】	採用活動の推進（グラハン経験者採用の強化（Uターン・Iターンの活用）等）	採用PRの実施	人材確保にかかる採用情報の発信強化、航空・空港関連事業者による航空・空港における人材確保に向けた情報発信・プロモーションを実施。	
		・在職者の手当増額・ジョブリターン（OB、OG） ・経験者採用強化・手当、支度金の創設 ・他業種からの出向受入	コロナ禍における職員の減少対策への対応	
		総代理店合同企業説明会の実施	総代理店各社と人財課題についての意見交換を実施し、オンラインでの合同企業説明会を実施。	
		空港への就労希望者に対する採用合同説明会に参加（複数回）	空港ビルが主催する空港の事業者のみの採用合同説明会に参加し、各社において魅力を発信。	

【実施主体：個社】

鹿児島空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	採用活動の推進（グラハン経験者採用の強化（Uターン・Iターンの活用）等）	鹿児島空港インターンシップに伴う業務体験、空港見学会に参加	空港ビルが主催する大学生対象の空港業務に関するインターンシップにおいて、空港諸施設見学および業務体験を実施。	
		地方空港等受入環境整備事業費補助金（人材確保・業務効率化2R）	人材確保にかかる採用情報の発信強化、航空・空港関連事業者による航空・空港における人材確保に向けた情報発信並びにプロモーションのため採用合同説明会をにて開催	
【短期】	教育期間の短縮に向けた工夫（実践技術に特化した訓練等）	同業他社間におけるランプ作業資格の相互承認	1社で複数の航空会社をハンドリングしている10空港を対象に、作業資格の相互認証ならびに同種教育（航空保安・飲酒対策・落下物防止対策）の共通化施策を検討中。 相互承認を行う対象資格を7つ（TT,BL,PBB,MAS,WW,PK,PB）に絞り、具体的な承認フローを検討中。1月30日～2月2日に対象10空港への説明会を実施し、意見を集約。R6年4月から運用開始。R6年12月に相互承認の対象を拡充。R7年4月からの対象資格の更なる拡充を検討中。	
【短期】	需要回復の進捗状況に応じた、限られたリソースの集中的な投入	空港間における業務支援の実施	生産量、生産対応状況を踏まえ、自社グループ空港運営会社から総代理店への業務応援派遣を実施。	
【中期】	長期に誇りを持って勤められるキャリアパスの整備			
【中期】	ハード・ソフトの両面からの職場環境改善の推進	施設・設備の改善	休憩室、更衣室、通信環境等の現状調査、および改善を実施。IT環境の整備、暑さ対策等を順次実施。	
		自動化・省人化の推進	開発中の自動着脱旅客搭乗橋、自動運転トーイングトラクター、自動着脱ハイリフトローダーの実証実験を実施中。既製品の省人省力機材の導入を加速。	
		カスタマーハラスメント対策の推進	同業他社間において、共同で「カスタマーハラスメントに対する方針」を策定。	

【実施主体：個社】

鹿児島空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【中期】	特定技能制度の積極的な活用			
【長期】	短時間労働やマルチタスク化を含む多様な働き方の実現	多様な働き方の推進	短時間労働・マルチタスク導入に向けた事例紹介およびフォロー	
		フレックスタイム制、時短勤務の活用	子育て世代においては、パートタイムや時短勤務による働き方を行っている。今後、昼から最終便まで、朝から昼間でなど多様な働き方の実現を図る。	
【長期】	業務内容や技術に応じた賃金の設定	警備業務検定有資格者およびモニター担当者に対する手当ての支給（賞与に加算）	検定資格者およびモニター担当者については、一般隊員と比べ業務負担や責任が大きく差別化を図るため、賞与に加算する形で支給している。	
【長期】	就航メリットを享受する主体間のリスク分担の実現			
【長期】	人件費圧縮競争を防止する観点からの多重委託構造や雇用慣行・契約慣行の見直し（保安検査における長い拘束時間の見直し　等）	人員確保の推進（有資格者、モニター担当者の育成を含む。）	長時間の拘束時間の見直しにおいては、人員を確保するしかなく、また、各検査レーンに空港保安1級1名、2級1名以上の配置およびモニター担当者においては、1時間以上、モニタ監視業務に就けないことから、有資格者、業務資格者の育成推進を図る。	

【実施主体：空港会社等】

鹿児島空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	空港内の労働環境の改善			
【短期】	空港の知名度を生かした採用活動	空港への就労希望者に対する採用合同説明会を実施（複数回）	空港ビルにおいて、グラハン等事業者4社を含む協力の下、空港の事業者のみの採用合同説明会を実施。	
		鹿児島空港インターンシップに伴う業務体験、空港見学の実施	空港ビルにおいて、大学生対象の空港業務に関するインターンシップにおいて、空港諸施設、管制塔見学ならびに業務体験を実施。	
		R5地方空港等受入環境整備事業費補助金〈人材確保の推進〉	人材確保にかかる採用情報の発信強化、航空・空港関連事業者による航空・空港における人材確保に向けた情報発信・プロモーションを実施	
【短期】	マルチタスクを担うことができる空港人材の育成に向けた研修			
【短期】	空港WGの活用推進	GSE車両のEV化に向けた検討	GSE車両のEV化に向けたニーズ等について関係者からのヒアリングを実施、今後、空港WG内において課題整理等を行っていく	
【中期】	GSE車両の共用化・共有化の推進			
【中期】	男女比の極端な偏りの解消に向けた取組推進（「旅客は女性」等のイメージの払拭、更衣室等の施設整備等）			
【長期】	就航メリットを享受する主体間のリスク分担の実現			

【実施主体：空港会社等】

鹿児島空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【長期】	スマートレーン等の先進機器の導入			
【長期】	サプライチェーン等を意識した効率的な設備配置に向けた調整			

【実施主体：地方自治体】

鹿児島空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	地元グラハン会社・検査会社とのコミュニケーション強化（人員体制等の正確な現状把握等）			
【短期】	空港業務は地域の雇用を支える地場産業であるという観点から、部局横断的な連携の下での取組の実施	地域公共交通等人財確保支援事業 採用活動に要する経費 免許・資格取得に要する経費	地域公共交通等の担い手の確保を図るため、交通事業者等（グランハン会社，空港保安警備会社）に対し、人材確保に係るPRや県外就職説明会等への参加費用や免許取得等に要する経費を支援	
【短期】	空港業務支援も誘致支援の一部と位置付けた上での関係部局（観光、産業振興　等）と連携した支援の実施			
【短期】	空港WGの活用推進	地方空港等受入環境整備事業費補助金（空港業務体制強化支援事業）の活用	鹿児島空港国際線における地上支援業務を円滑に実施するため，グランドハンドリング事業者に対し、経費の一部を補助	
【中期】	地方経済を支える空港業務の担い手が真に求めている支援措置の検討（空港アクセスの不便さ等を考慮した住居支援、通勤支援　等）	鹿児島空港国際定期路線新規開設・増便特別支援事業補助金（グランドハンドリング人材確保特別支援）	鹿児島空港の国際定期路線の再開を促進し，国際航空ネットワークの更なる拡充を図るため，グランドハンドリング事業者が定期路線の運航再開に必要な人員を確保するために必要な経費の一部を支援	
【中期】	特定技能の在留資格を有する外国人が地域に馴染むための環境整備			
【長期】	就航メリットを享受する主体間のリスク分担の実現			
【長期】	持続可能な観点からの戦略的な路線誘致（交通部局と観光部局との緊密な連携）	Routes Asiaへの参画	アジア太平洋地域の航空路線開発を目的とする年次イベント「Routes Asia 2025」でのエアポートセールスに参画	
【長期】	地方経済を支える空港業務の担い手が真に求めている支援措置の充実			

【実施主体：国】

鹿児島空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	各地の空港におけるベストプラクティスの横展開（事例収集・整理　等）	公表されたベストプラクティスの空港WGへの展開・周知。	公表された「持続的な発展に向けた空港業務に係る取組事例集」を空港WGへ展開・周知	
【短期】	地域の意欲的な取組への積極的な協力 （空港説明会への参画等）	空港への就労希望者に対する採用合同説明会に参加	空港ビルが主催する空港の事業者のみの採用合同説明会に参加し、空港全体の魅力について発信	
【短期】	生産性向上・業務効率化の実現に向けた取組支援（先進機器の整備補助　等）	鹿児島空港インターンシップに伴う業務体験、空港見学会に参加	空港ビルが主催する大学生対象の空港業務に関するインターンシップにおいて管制塔見学および業務体験を実施	
【短期】	各主体による取組の重要性の発信	地方空港等受入環境整備事業費補助金	採用情報の発信強化、新規採用者の教育・訓練の推進、業務効率化の推進等に要する経費の一部を補助することにより国際線早期復便に向けた体制を整備するため、各社からの要望を確認	
【短期】	空港WGの活用推進	空港就労希望者への発信強化	鹿児島空港HPにおける就労募集ページのトップページへ掲載を依頼	
		課題整理及び対応可能な課題の取組実施	空港WGを通じ、各社が抱える問題等を共有し課題整理を行い、対応可能な課題について取組実施	
		GSE車両のEV化に向けた検討	GSE車両のEV化に向けたニーズ等について関係者からのヒアリングを実施、今後、空港WG内の関係者と協議を行っていく	
【中期】	空港DXの導入促進に向けた実証実験	他空港の導入事例等の横展開	空港WGにおいて、航空局HPに掲載されているベストプラクティス等の他空港事例について横展開を行った	
【中期】	更なる支援措置等の検討（人材確保・育成、業務効率化、GX/DX等）	R5地方空港等受入環境整備事業費補助金	空港WG及び再周知によりR5年度補正補助金制度を積極的に活用いただくよう周知を実施	
		空港に興味を持ってもらい、将来の人材確保に繋げるべく、小中学校の生徒を対象とした空港内の見学会を実施（複数回）	教育旅行として鹿児島を訪れる学校や空港周辺の学校を対象に空港の魅力や、そこで働く人たちを知ってもらう場を提供	

【実施主体：国】

鹿児島空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【中期】	更なる支援措置等の検討（人材確保・育成、業務効率化、GX/DX等）	空港への就労希望者に対する採用合同説明会に参加（複数回）	空港ビルが主催する採用合同説明会において、空港内の多様な業種やその魅力について発信し説明会に参加する関係事業者をアシスト	
【長期】	先進技術等の開発・実証、更なる活用の推進	GSE車両EV化の更なる推進やGSE置き場拡充策の検討	空港WG関係者からのヒアリングを実施、EV活用の更なる推進やGSE置き場の拡充策などの検討を進める	
【長期】	業界ルール整備を前提とした、専門学校との連携強化や共同訓練の推進			
【長期】	処遇改善・業務効率化等に必要な保安関係料金の適正水準のあり方の検討			
【長期】	必要に応じた制度的見直し			
【長期】	空港に関する基礎的データの収集・整理（職員数、年齢構成、年代別年収、離職率　等）			